

名古屋市、エン・ジャパンを通し「客員起業家」の採用が決定

株式会社WORKPARK（ワークパーク）代表 富田 阿里氏が就任

エン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：越智通勝）は、2025年2月に愛知県名古屋市の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』（<https://www.enjapan.com/>）を実施。多数の方にご応募いただき、副業勤務の「客員起業家」の採用が決定しました。下記、採用者のプロフィールとコメント、名古屋市のコメントをご紹介します。

COO ソーシャルインパクト採用プロジェクト | 採用成功レポート



名古屋市 × エン・ジャパン

プレスリリース <https://corp.en-japan.com/newsrelease/2025/40494.html>

特設ページ https://www.enjapan.com/project/nagoya_2502/

※上記プレスリリースや記事は公募開始時（2025年2月17日）に掲載されたものです。

採用者 コメント

この度、名古屋市の客員起業家としてスタートアップ支援に携わる機会をいただき、大変光栄に思うとともに、身の引き締まる思いです。

2012年～2019年はスタートアップを支援させていただき、2019年からは自らがスタートアップとして、立ち上げから、泥臭くもやりがいのある経験を積んできました。私自身、まだ挑戦の途中にあります。

「世界の実証実験都市なごや」から、実証の推進を通して、新たな価値を生み出すお手伝いができればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



■経歴

南山高校女子部を卒業後、神戸大学海事科学部に進学。大学卒業後、インテリジェンス（現パーソルキャリア）入社。その後、2016年にセールスフォース・ドットコムへ入社し、翌年スタートアップ戦略部を立ち上げ。2019年にスマートラウンドにCOOとして入社し、組織の立ち上げに貢献。2024年6月末に同社取締役を退任後、2024年8月に社会課題とビジネスをつなぐ新しい仕組みづくりに取り組むため、株式会社WORKPARKを創業。

名古屋市（経済局スタートアップ支援課） コメント

今回の募集に際し、非常に多くの方にご応募いただきました。ご応募いただきましたみなさま、誠にありがとうございました。厳正な選考の結果、富田阿里さんを採択し、客員起業家（社会実証事業の推進リーダー）を委嘱することとなりました。

本市では、スタートアップの実証や事業化を支援する「NAGOYA CITY LAB」をとおして、まちなかの至る所で社会実証が活発に行われる「世界の実証実験都市なごや」を目指しています。富田さんのノウハウやご経験をお借りし、「世界の実証実験都市なごや」の実現に向けて一層取り組んでまいりたいと思っております。

本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、Web広告での告知に加え、各求人サイトでの集客支援を実施。『AMBI』『ミドルの転職』『エン転職』『エンゲージ』とターゲットの異なる求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人を届けました。さらに、採用管理システム『Hirehub』の提供により、選考フローを支援。求職者との適切なマッチングを実施しました。



「ソーシャルインパクト採用プロジェクト」とは



社会的なインパクトが特に大きい人材採用「ソーシャルインパクト採用」を、エン・ジャパンが全社を挙げて支援するプロジェクトです。中央省庁の幹部候補、自治体の副市長やDX担当、さらにはNGO／NPO・スポーツ団体・志ある企業の中核メンバー……等々、さまざまな募集を「入職後の活躍」までこたわって支援しています。優れた能力を「より良い世の中を作るため」に使いたい方と、より良い世の中を作るために優れた人材の力を必要とする団体を結びつけ、社会の課題解決を加速させていく一大プロジェクトです。

プロジェクト公式サイトはこちら ▶ <https://www.enjapan.com/>

本ニュースリリースに関する
お問い合わせ先

エン・ジャパン株式会社 広報担当

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL : 03-3342-6590 MAIL : en-press@en-japan.com